

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS)

デザインハウス・ワークショップ 『エコ・エネルギー』

【開催日時】

2007年3月19日(月) 14:00~16:30

【開催場所】

大阪大学 先端科学イノベーションセンター インキュベーション棟 1階 セミナー室

(<http://www.casi.osaka-u.ac.jp/org/access.html>)

【主催】

大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構 (RISS) エコ・エネルギーワークショップ

主査: 山中伸介教授 (大阪大学大学院工学研究科 環境・エネルギー工学専攻)

【参加費・申込み方法】

参加費は無料です。申し込みはRISSホームページ (<http://www.riss.osaka-u.ac.jp/jp/events/>) の申し込みフォームより登録してください。

ワークショップ終了後交流会(会費4500円)を行います。ぜひともご参加ください。

担当: 大阪大学サステナビリティ・サイエンス研究機構事務局 元木

(問合せ TEL: 06-6879-4150、FAX: 06-6875-6271)

【プログラム】

1. 講演: 「スウェーデンのサステナブル活動から」

講演者: Lena Lindahl 氏 (スウェーデン協会日本代表)

要旨: スウェーデン生まれの同氏は、日本でも現在公開中の映画「不都合な真実」(文科省特選作品)で先月、米アカデミー賞を受賞したゴア・メ元副大統領もメンバーである米国、欧州、ロシア、日本の国会議員で構成する「グローブ」の日本事務局に勤務されて以来、20年間におよびスウェーデンの環境保護活動や政策について日本への広報活動をされてきました。現在は、持続可能なスウェーデン協会日本代表として活躍しておられます。講演では、スウェーデンと日本の環境に対する取り組みの相違点や、バイオマス利用の促進などエコ・エネルギーに関する北欧での取り組みについてご紹介いただきます。また、今年5月に行われる「持続可能なスウェーデン・ツアー・自立を基本の地域づくり」というツアーについてもご紹介いただきます。

2. 講演「サステナブル社会の構築に向けての提案と実践 ~環境・エネルギー・食料の分野から~」

講演者: 堀内道夫氏 (静岡大学客員教授)

要旨: 環境・エネルギー・食料問題は密着な関係にあり、特にエネルギー自給率の低い我が国は、将来の持続性に不安がある。これを解決するための提案と実践例について述べる。

- 1) 再生可能エネルギーの現状と将来
- 2) エネルギー自立可能、かつ、快適な建築物によるまちおこし
- 3) 次世代エネルギーパーク構想
- 4) 最新の環境技術について(インフラになる技術)
 - ・ マイクロバブルの応用・ブラウンガスの応用
 - ・ 減圧下における高速有機物分解・その他

終了後、交流会を開催いたします(会費4500円)。ぜひともご参加ください。

Supported by MEXT through Special Coordination Funds for Promoting Science and Technology